

No.

92

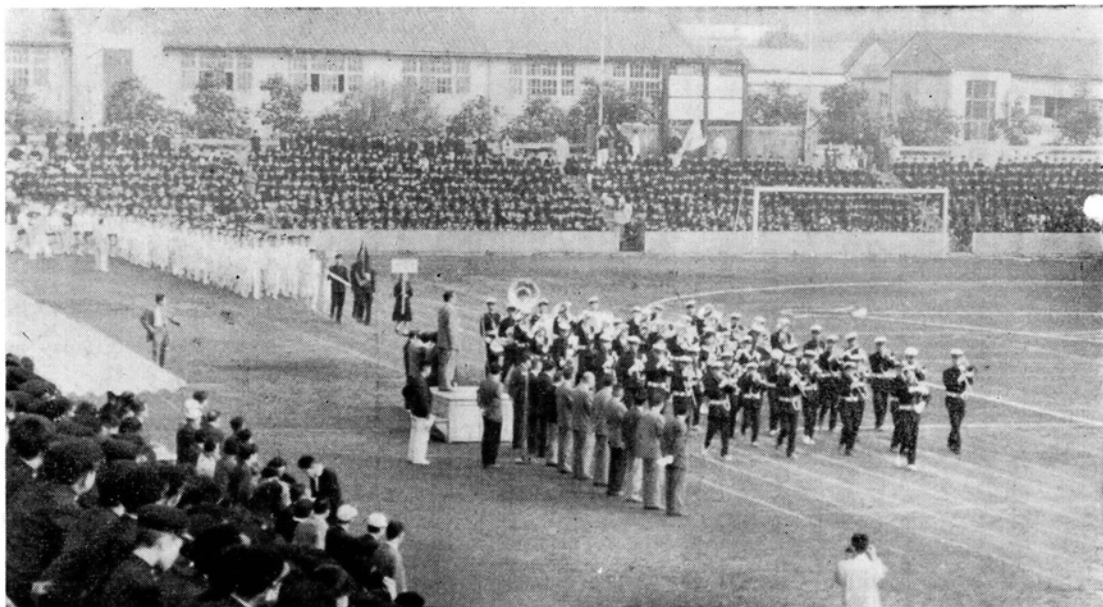
千代田区報

数字で見る千代田区

財政の伸長（支出済額）

23年度	81,227千円
25 //	254,004千円
30 //	675,969千円
35 //	909,849千円

35年度は予算額、この外に特別
会計（国民健康費）74,595千円



区立中学校連合運動会

秋晴れの11月1日、午前8時半から、小石川の都営グラ
ンドで開かれ、九段中学校が4年連続優勝を飾りました

区議会

第十回臨時区議会

衆議院議員選挙並びに最高
裁判官国民審査執行費
三四六万余円を可決

本会議

昭和35年第十回臨時区議会は、11
月7日午後1時56分から議事堂で
開かれ、区長の開会のあいさつが
あつて直ちに日程に入つた。

日程第一、議案第36号東京都千代
田区歳入歳出追加予算（選挙執行
費）を上程し、理事者から提案理
由の説明があり、総務委員会に審
議を付託され、委員会を開くため
午後2時休憩した。

午後2時27分、会議が再開され、
総務委員長長の「原案を可決すべ
きものと議決した」という審議結
果の報告どおり可決された。
以上により第十回臨時会を閉会
し、区長から閉会あいさつがあつ
て散会した。

各派交渉会

11月7日12時30分から議長室にお
いて開かれ、第十回臨時区議会議
事運営について協議した。

総務委員会

11月7日、本会議休憩中に五階会
議室で開かれ、付託議案 東京都
千代田区歳入歳出追加予算につ
いて審議した。

まず理事者から詳細な説明があ

主 な 内 容

◎第十回区議会臨時会の結果……	P 1
区役所の文書が左横書きに……	P 2
監 査 報 告……	P 2
本年度上半期財政の現状……	P3~6
戸 籍 の 話……	P 7
九段中の強歩大会……	P 7
防犯街路灯調査表の 提出について……	P 8

り、活潑な質疑応答があつたの
ち原案どおり可決すべきものと
議決して閉会した。

千代田・中央区境界確定促進特別
委員会
11月5日午前10時から議員控室
において開かれた。

第3回定例会 月末に招集予定

11月は、今年第3回定例区議会の
開かれる月で、月末には招集され
る予定です。

予定される議案は「職員の給与
に関する条例の一部改正」およ
び「昭和34年度の千代田区才入
才出決算認定」などです。

教育委員会の管外視察

教育委員会では11月14日午後、委
員全員で、新宿区立体育館と、新
宿区立西戸山中学校をそれぞれ視
察した。

事務能率化をはかり

明年1月1日から実施

区役所が左横書きに

区役所で作成している文書は、現在たて書きですが、区役所の事務を合理化するために、明年1月1日から、左横書きにあらためられますので、お知らせします。

いろいろな申請書や通知文などが左横書きになるために、あるいは一時的にご迷惑をおかけすることがあるかと思われますが、事務能率化の趣旨をご理解の上、ご協力下さるよう、お願いいたします。

なお、文書の左横書きは現在、

歳末たすけあい運動

恒例の「歳末たすけあい」運動を11月21日～30日の間実施いたしますから皆様のご協力を切にお願いいたします。

街頭人権相談

区の人権擁護委員会では、みなさんの人権についての相談に応じるために、つぎのとおり、相談所を開きますから、お気軽にご利用下さい。

日時 12月6日(火)

午前10時～4時まで

場所 秋葉原駅前予定
主催 千代田区(外三区)
人権擁護委員会

人権週間 12月4日～10日

政府関係56パーセント、都道府県庁78パーセント、全国の市役所88パーセント、東京都二十三区82パーセント、民間関係70パーセントが、それぞれ実施されています。

また、次のものは、いままでもおとりたて書きです。

◇区の条例・規則などは、法律政令・都の条例が、左横書きにあらためられるまでは、たて書きです。

◇戸籍の謄・抄本などのようにたて書きで作成することが定められている書類は、いままでもおとりたて書きです。

◇区の広報紙は、当分の間、一般の新聞と同じように、たて書きで発行します。

教育行事

芳林小学校 理科教育研究発表会

11月10日

神竜小学校 精神薄弱児童について調査の結果発表会、11月29日

11月21日

錦華小学校 道徳教育第二回研究発表会

11月2日

佐久間小学校 五十八周年開校記念式、11月9日

11月2日

麹町中学校 高等学校長と父兄の懇談会、11月11、24日。

九段中学校 高等学校長と父兄の懇談会、11月11、24日。

九段中学校 高等学校長と父兄の懇談会、11月11、24日。

ギフトカード等にも商品切手発行税が課税されます

11月10日以降発売される、ギフトカード等にも、商品切手発行税が課税されるようになります。詳細については左記へ

千代田区税務事務所
課税第一個人事業税係
電話 二一四一

懇談会 11月14日

区立幼稚園合同子供会 11月16、17日

区立小中学校連合音楽会 11月25日

区立中学校英語学会 11月18日

年末融資の

斡旋申込受付

11月10日からはじまりました融資の斡旋は、例年より希望者も多く申込も混雑すると思われますので、利用なさる方は満額しめ切りにならぬうちにお早くお申込みください。

(詳しいことは11月5日発行の広報を御覧下さい)

お問い合わせはご遠慮なく
区役所商工係
(電話 330-1511)

監査報告

昭和35年度第1回臨時出納検査を、区議会議員諸氏立会のもとに、10月12日から14日までの3日間に亘り実施いたしましたので、その結果を報告いたします。

昭和34年度分は、昭和35年5月末日現在、現年度分は7月末現在をもって、収入役から提出された才入才出収支計算書により、検査をいたしましたのでありますが、いずれも符合一致して誤りがないことを確認いたしましたのであります。

また今回の検査の重点事項として、物品の出納保管状況をとり上げ、9月末日現在の供用物品調査により、検査いたしましたのであります。が、台帳の整備、数量の確認等には努力の跡が見受けられ一段と向上したしているが、なお、細部については事務の改善を要する点につきましまして、それぞれ担当課員に注意いたしました。

指摘事項の主なるものは次のとおりであります。

記

一、物品の出納保管について

①物品の需給計画については、会計事務規則に基づく計画書の作成により、一括購入等予算の効率使用に努力しているが、指定品目の追加等について更に研究実施されたい。

②一品倉庫に保管している消耗品(更紙・鉛筆等)の、現品

と台帳現在高と符合しないものが二・三見受けられた。台帳整理の遅れ防止について努力されたい。

③備品倉庫の清潔・整頓・各課所在の共用備品の机上放置、共用票貼付洩れ等保管方法の不備な点も散見された。効用保持について一段の配意をされたい。

④麹町中・淡路小学校の物品台帳整備は一段と向上しているが、不用顕微鏡等の廃棄手続の未済のものが見受けられた。特に理科室の劇薬品の施錠消火器、消火砂等の不備等不測の事態に備えて万全を期せられたい。

二、商業統計、事業所住所等の各調査費は、いずれも都交付金の内示が遅いため、選挙費から一時立替支出をし、予算確定後正當科目に振替えている例があったが、合規取扱をするよう都に對し交付金の早期交付について要請されたい。

三、時間外勤務命令簿および出張命令簿の整理が十分でないものが見受けられた。合期手続に遺漏のないようされたい。

昭和35年10月31日
千代田区監査委員 藤井 芳郎
同 久保田重勝

昭和35年度
上半期

千代田区財政の現状

千代田区告示第32号

東京都千代田区財政事情の作成および公表に関する条例（昭和23年千代田区条例第30号）に基づいて、本区の財政事情を次のとおり公表する。

昭和35年11月1日

東京都千代田区長 遠山 景光

1. 昭和35年度予算のあらまし

(1) 一般会計

当初予算については、前回の公表においても申し上げましたとおり、本区の特殊性に立脚して、区民生活の安定と福祉の増進を図ると共に、健全財政の堅持を基本として、教育施設および土木事業の整備充実を中心に、街路灯の増設、商工振興等財源の許すかぎり広範囲の効率的経費を計上し、その後、学童夏季施設および小公園・児童遊園の整備充実経費並びに提出制国民年金実施準備費等の追加を行ない、本年9月末現在上半期末の予算額は688,447,211円となっており、更に前年度事業進捗の都合等により、本年度の繰越使用分

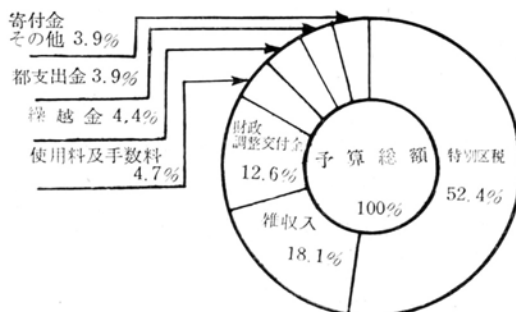
41,988,800円を加えますと、予算総額は730,436,011円となっております。

(2) 特別会計（国民健康保険事業）

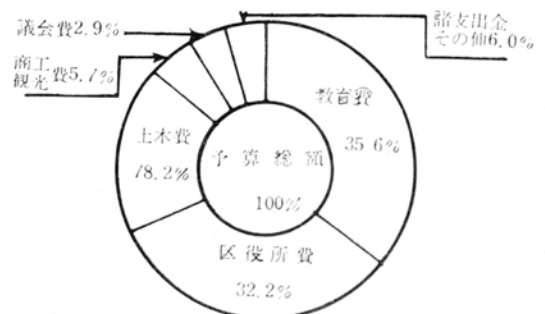
国民健康保険事業予算については、前回公表において申し上げましたとおり、被保険者に対する療養給付費、健康相談、育児相談等事業の遂行に必要な経費を計上し、その後、職員の給料の特別調整に関する規程の改正に伴い、予算の更正を行ないましたが、予算総額の増減はなく、本年9月末現在上半期末の予算総額は74,597,185円となっております。

一 般 会 計

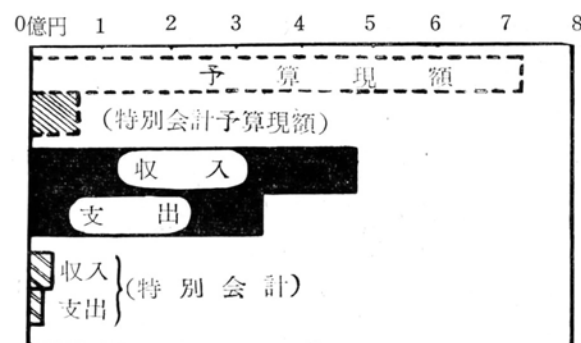
歳 入



歳 出



(3) 収入支出の比較表



3. 区民負担の状況

昭和35年度区才入の52%余を占める区民税を区民が平均に負担しているものと考えたと次のとおりとなります。

区 分	世帯負担		人口負担	
	世帯数	1世帯当り	人口	1人当り
昭和35年度 特別区民税	26,121	13,805円	119,652	3,014円

(参考) 人口および世帯数については昭和35年9月末現在配給台帳による

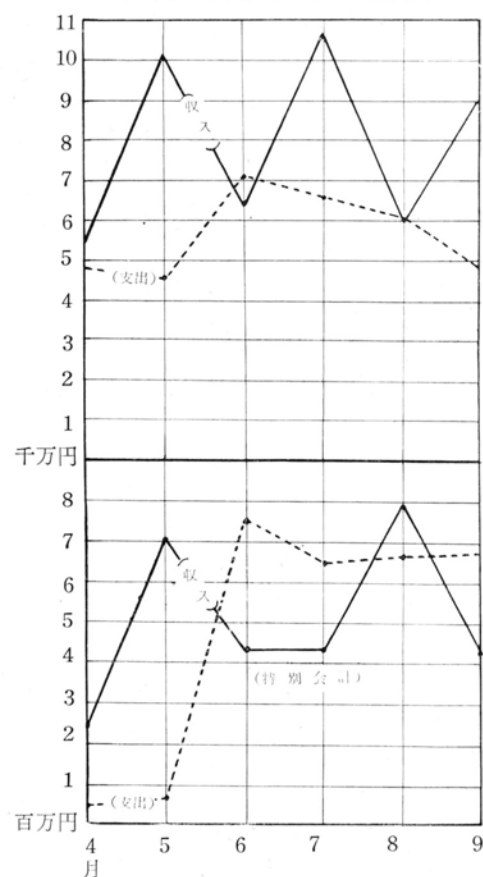
4. 区有財産および一時借入金の現在高

昭和35年9月末現在における区有財産総額は次のとおりであり、一時借入金はありません。

区 有 財 産 表

種 別	数 量	価 格	摘 要
1. 株券、有価証券等		3,726,079円	株券、債券等
2. 土 地	163,113m ²	1,556,725,865	庁舎、小・中学校、公園等の敷地
3. 建 物	101,358m ²	1,522,172,342	庁舎、小中学校々舎等
4. 工 作 物		43,664,359	街路灯、児童遊園施設等
5. 動 産		196,448,130	各種備品等
合 計		3,322,736,775	

収入支出月別比較表

昭和35年度予算
の執行状況

昭和35年8月末現在の収支の状況は次のとおりです。

一 般 会 計

科 目	収 入 の 状 況		支 出 の 状 況	
	予 算 現 額	繰越使用分	計	収 入 済 額
特別区税	360,610,827円	0円	360,610,827	184,198,984円
公営企業収入	12,000,000	0	12,000,000	18,600,000
財産収入	890,100	0	890,100	435,815
財政調整交付金	86,584,385	0	86,584,385	36,540,000
賃用料及手数料	31,980,920	0	31,980,920	21,143,545
国庫支出金	3,657,646	0	3,657,646	711,150
都支出金	26,457,660	0	26,457,660	508,660
寄附金	11,290,000	0	11,290,000	6,074,059
繰越金	30,283,773	41,988,800	72,272,573	114,819,112
雑収入	124,691,900	0	124,691,900	96,848,401
合 計	688,447,211	41,988,800	730,436,011	479,879,726

科 目	支 出 の 状 況		予 算 残 額	
	予 算 現 額	繰越使用分	計	支出済額
議会費	20,012,036円	0円	20,012,036円	9,607,059円
区役所費	221,357,122	0	221,357,122	100,027,119
土木費	125,344,904	24,029,050	149,373,954	81,020,766
社会施設費	245,158,740	9,459,750	254,618,490	97,861,721
選挙委員会費	6,818,971	8,500,000	15,318,971	10,451,284
監査員費	1,527,295	0	1,527,295	493,884
商工観光費	575,152	0	575,152	251,109
徴収費	35,356,308	0	35,356,308	28,518,236
公会堂費	8,791,933	0	8,791,933	3,431,348
公建築費	5,709,461	0	5,709,461	3,438,535
諸支出金	2,680,893	0	2,680,893	409,790
予備費	13,114,396	0	13,114,396	4,735,929
雑収入	2,000,000	0	2,000,000	0
合 計	688,447,211	41,988,800	730,436,011	340,246,780

特 別 会 計

科 目	収 入 の 状 況		支 出 の 状 況	
	予 算 現 額	収入済額	収入未済額	収入割合
国民健康保険料	50,151,816円	21,819,296円	28,332,520円	43.5%
使手数料	62,860	6,920	55,940	11.0%
国庫支出金	24,295,294	8,262,000	16,033,294	34.0%
繰越金	100	300,336	△ 300,236	300.336.0%
雑収入	87,115	96,659	△ 9,544	11.0%
合 計	74,597,185	30,485,211	44,111,974	40.9%

科 目	支 出 の 状 況		予 算 残 額	
	予 算 現 額	支出済額	予 算 残 額	支出割合
区役所費	7,528,523円	3,061,392円	4,467,131円	40.7%
保給付費	58,754,897	24,055,292	34,699,605	40.9%
保施設費	392,460	50,000	342,460	12.7%
徴収費	3,388,054	1,275,478	2,112,576	37.6%
諸支出金	2,975,558	141,520	2,834,038	4.8%
予備費	1,557,693	0	1,557,693	0%
合 計	74,597,185	28,583,682	46,013,503	38.3%

5. 昭和34年度決算見込額の概況

昭和34年度才入才出決算の見込額は次のとおりです。

一般会計

科 目	収 入				入 入				予算現額に対する	
	予 算 額	予算繰越額	計	割合	金 額	割合	増(△)減額	収入率		
特別区税	356,462,843円	0円	356,462,843円	%	382,985,905	%	26,523,062	107.4		
公営企業収入	16,000,000	0	16,000,000	41.3	25,000,000	41.8	9,000,000	156.3		
財産収入	890,100	0	890,100	1.8	965,088	2.7	74,988	108.4		
財政調整交付金	91,355,000	0	91,355,000	0.1	91,355,000	0.1	0	100.0		
使用料及手数料	31,513,340	0	31,513,340	10.6	32,252,394	10.0	739,054	102.3		
都支	47,215,726	0	47,215,726	3.7	44,554,101	3.5	2,661,625	94.4		
寄附金	6,164,645	0	6,164,645	5.5	19,617,145	4.9△	13,452,500	318.2		
繰越金	96,961,938	41,988,800	138,950,738	0.7	138,950,738	2.2	0	100.0		
雑収入	171,523,237	0	171,523,237	16.1	177,073,376	15.2	5,550,139	103.2		
雑収入	2,992,436	0	2,992,436	19.9	2,923,936	19.3	68,500	97.7		
合 計	821,079,265	41,988,800	863,068,065	100.0	915,677,683	100.0△	52,609,618	106.1		

科 目	支 出				出 入				予算現額に対する	
	金 額	割合	支 出 額	翌年度繰越額	金 額	割合	残 額	支出率		
議会費	23,728,328	2.8	21,468,333	0	21,468,333	2.5	2,259,995	90.5		
役所費	248,582,721	28.8	245,242,820	0	245,242,820	29.1	3,339,901	98.7		
土木費	205,963,994	23.9	180,017,098	24,029,050	204,046,148	24.2	1,917,846	99.1		
教育費	296,000,402	34.2	279,755,211	9,459,750	289,214,961	34.3	6,785,441	97.7		
社会施設費	15,070,074	1.7	5,861,228	8,500,000	14,361,228	1.7	708,846	95.3		
選挙費	4,986,711	0.6	4,954,170	0	4,954,170	0.6	32,541	99.3		
監査員費	518,032	0.1	512,922	0	512,922	0.1	5,110	99.0		
商工観光費	30,602,470	3.5	28,616,321	0	28,616,321	3.4	1,986,149	93.5		
徴収金	8,541,207	1.0	8,322,404	0	8,322,404	1.0	218,803	97.4		
公営企業支出	4,307,087	0.5	4,241,291	0	4,241,291	0.5	65,796	98.5		
諸会費	18,455,545	2.1	16,866,218	0	16,866,218	2.0	1,589,327	91.4		
予備費	1,303,321	0.2	0	0	0	0	1,303,321	0		
国民健康保険費	5,008,173	0.6	5,000,555	0	5,000,555	0.6	7,618	99.8		
合 計	863,068,065	100.0	800,858,571	41,988,800	842,847,371	100.0	20,220,694	97.7		

特別会計

科 目	収 入				予 算 現 額 対 する 増(△)減額	収 入 率	科 目	支 出				予 算 現 額 対 する 残 額	支 出 率
	予 算 現 額		収 入 済 額					予 算 現 額		支 出 済 額			
	金 額	割 合	金 額	割 合				金 額	割 合	金 額	割 合		
国 民 健 康 保 険 料	15,031,285	68.9	14,855,240	78.9	△176,045	98.8	区 役 所 費	2,876,572	13.2	2,485,970	13.4	390,602	86.4
便 用 料 及 手 数 料	19,760	0.1	3,640	0	△16,120	18.4	保 給 付 費	15,841,665	72.6	14,956,050	80.7	885,615	94.4
国 庫 金	6,734,006	30.9	3,723,461	19.8	△3,010,545	55.3	保 施 設 費	130,150	0.6	84,820	0.5	45,330	65.2
雑 収 入	21,641	0.1	244,398	1.3	222,757	1129.3	徴 収 費	1,112,514	5.1	832,658	4.5	279,856	74.8
							諸 支 出 金	1,325,302	6.1	166,905	0.9	1,158,397	12.6
							予 備 費	520,489	2.4	0	0	520,489	0
合 計	21,806,692	100.0	18,826,739	100.0	△2,979,953	86.3	合 計	21,806,692	100.0	18,526,403	100.0	3,280,289	85.0

6. む す び

以上、昭和35年度上半期における本区財政の概況と昭和34年度決算見込額について説明しましたが、今後も区民の皆様の、より一層のご理解と積極的なご協力を得て、更に区財政の効率的な運用を図り、文化的な住みよい千代田区の進展に努力してまいりたいと思っております。

昭和36年度区立小学校

就学児童の調査

区教育委員会では、来年4月、区立小学校に入学される児童（昭和29年4月2日から昭和30年4月1日までに出生の者）の学令簿を、12月1日現在で、各出張所の住民票を基礎にして作成いたします。

一橋中小林校長

11月17日 帰朝

一橋中学校小林 茂校長は、欧米の教育事情視察を終えて、11月17日帰朝した。

死亡届け

人の死は厳粛なものです。人が死亡しますと相続やその他の権利義務が生じて来ますので、死亡者があると同居の親族・その他の同居者が七日以内に届け出ることになっていきます。従って戸籍には、死亡の年月日は何時何分、また、届け出た人は何某と詳細にしかも明確に記載されます。

届け出地

死亡届けを出すところは、死亡した地の市区町村役場であって、死亡届を提出した時に火葬又は埋葬の許可申請をして、許可証の交付を受けて下さい。この時に許可申請者の認印が必要ですから印を忘れないようにお持ち下さい。この許可書は、焼骨又は死体を墓地又は納骨堂に納めるときに必要になります。必ずお持ち下さい。自動車その他の交通機関の中で死亡

全行程20キロを歩きぬく

九段中強歩大会

区立九段中学校では、例年強歩大会を行なってきましたが、今年も例年とおもむきを変えて、学級単位で同じコースを歩くことにして、去る10月8日に実施しました。

強歩大会の目的は、身心の鍛錬と団体行動の訓練をして、剛健な気

都民葬儀

都民葬儀を利用される方は、火葬許可書を申請する際にお申し出下さい。都民葬儀は、次の費用でお葬式が済みます。

料金 七、〇〇〇円

内訳 葬祭Ⅱ四、二五〇円▽霊柩車Ⅱ一、三〇〇円（十軒を一軒こえるごとに六〇円割増となる。）マ火葬料Ⅱ一、四五〇円（中等扱）

但し骨壺、骨箱は含まれておりません、（約五〇〇円）

死産届

死亡届けと同じように、死産届けというものが有ります。死産届けは、妊娠四ヶ月以上の胎児が死産した場合に届けるもので届け出る方法や、埋火葬などのことについて、死亡の場合と同じですがこのことは戸籍には記載されません。

医師又は助産婦の死産証書を添付して届け書は一通で済みます。

風を養なうことと、同校では考えています。そのために、次の三つのコースを三年間に一巡するよう計画をたてています。

①浦和―志木―村山西武園

②村山野水池―深大寺―つつじヶ丘

③丸子玉川―溝ノ口―多摩林間学校



近藤校長は「強歩という語は強いので、今年から秋季校外教授に変更したが、この強歩を実施してみても、足が弱いといわれる都会の子でも、やりようによつては五里や七里の道は、落伍者もなく歩くものだ」と自信をもつて話していました。

工事だより

土木

本年度は、歩道補強並びに縁石切下げ工事を、委託される件数が非常に多く、11月10日現在69件でこの内、工事が完了したもの6件、工事中のもの9件となっております。

新春のスキー講習会

申込は 12月1日から
受付は 12月1日から

恒例の千代田区スキー講習会は来春も、次のとおり開かれます。お誘い合わせのうえ、お申込み下さい。

▽会期 36年1月2日～6日

▽場所 長野県野沢温泉スキー場

▽会費 一人 三、九〇〇円(往復バス代宿泊料その他)

▽定員 二〇〇名(満員次第締切)

▽携行品 弁当二食分、着替え、日用品、防寒具、スキー用具

▽申込受付 12月1日から区教育

区役所では、商工・法律

相談、区人権擁護委員会

では、人権相談を、それ

ぞれ次のとおり無料で行なっています。どうぞご利用下さい。

利用下さい。

金融その他の一般相談

毎日(日曜祭日を除く)

午前10時～午後4時

税務・経理・青色申告の相談

毎週火・木曜日午後1時から午後4時まで

場所 区役所(2階)商工相談室

商工相談

談室

委員会体育係へ、申込金一九〇〇円を添えて申込む。
▽主催 千代田区、同教育委員会
同体育協会、同スキー協会

紅葉の鎌北湖へ

区民ハイキングは、毎年東京近郊の適地を探索し、楽しいレクリエーションと喜ばれているが、ことは、本月27日、埼玉県の鎌北湖の秋色を探ることにしました。

区民ハイキング

法律相談

民事・刑事・商事・経済など、なんでもご相談に応じます。

相談日 毎週水曜日午後1時～4時。ただし12月に限り、第一、第二水曜日のみ。

場所 区役所(4階)行政委員会室。

無料相談

生活権侵害や名誉き損など人権問題について、区人権擁護委員会でご相談に応じています。

相談日 毎週第一、三火曜日午後1時～3時

場所 区役所(5階)会議室

人権相談

防犯街路灯調査表 をご提出ください

各町会長、各商店会長の皆さんに「防犯街路灯調査表」をお送りしてありますが、これは、昭和35年度の防犯街路灯補助金の基礎資料とするためのものです。ご多用中恐縮ですが、調査表にご記入の上、防犯街路灯の位置図面を添えて、12月10日までに、ご回報ください。

なお、この調査は、町会或いは商店街(会)などで経費の負担をしている防犯街路灯を対象とし、個人負担のものは除かれています。該当しないばあいでも、その旨ご回報願います。

千代田図書館で

いけばな展示会

千代田区図書館では、毎月第一、三日曜日の午後2時から、一般区民を対象として、嵯峨流師範辻井博洲氏の指導で、いけばな講習会を行なっていますが、このほど、本年の総まとめとして、参加者がその作品を発表することになり、次のとおり展示会を開きます。

日時 12月5、6、7日の3日間、午前九時から午後五時まで。

会場 千代田区立千代田図書館4階ホール

このしごとは、次の係で扱っています。
千代田区役所区民課振興係

米屋さんを 変えたい方へ

本年第2回目の米屋さんの登録がえが、この25・26日の両日区役所出張所で行なわれる。時間は25日は午前8時30分から午後5時まで、26日は午前8時30分から12時30分まで。

米屋をかえたい人は、米の通帳と印鑑をもって出張所で手続きをして下さい。

米屋さん

ねずみの一せい駆除

麹町・神田両伝染病予防委員会では、次の期間内に、ねずみの一せい駆除運動を行なうことになり、みなさんのご協力を望んでいます。

麹町保健所管内

11月23日～11月29日

神田保健所管内

12月1日～12月10日

町のうごき

町会長異動
富士見町二・三丁目町会
町会長 若月 義忠氏
(富士見町二ノ一 電話五〇三四)

L型側溝には 覆いをしないこと

最近、道路のL型側溝上に、コンクリート製、または、木製等の覆いをした個所が多く見受けられます。

L型側溝は、雨水の流れに欠くことのできない施設です。このように覆いをするのは、車道の中を狭め、交通上にも支障となりますので、よりよい道路環境をつくるために、覆いを撤去するよう、お願いいたします。

やむを得ず覆いをする場合でも、家の出入りや戸の開閉に必要な範囲内に限るようになしてください。

区内各町の巡回視察

麹町婦人会(代表三輪田繁子氏)は、新生活運動の一つとして町の美化をとりあげ、「町の清掃運動」をおこなうことになった。その第一歩として、各町会婦人部員約90名が11月24日(午前9時30分区役所出発)バス2台で区内各街の実状を巡回視察し、具体的運動に入るようになった。

恵明学園(恵問)

神田第2地区連合町会婦人部(管内18町会の代表2名づつ)は11月27日午前8時30分新宿駅発で、箱根小涌谷にある、恵明学園のよいこども達に正月用下着、クツ下、菓子等をもって慰問することになった。